

特集「あるある川柳 仏事Q&A」

その

ギモンお答えします

仏事お悩み川柳



お盆は、お寺の法要(盂蘭盆会)にお参りしたり、お墓参りをしたりと仏事にふれる機会がいっぱい。すると決まって出てくるのが、「こんな時はどうしたらいいの?」「これって合ってる?」という素朴なギモンですね。「今さらだれにも聞けない」とお困りの方もご安心を。読者の皆さんからお寄せいただいた「あるある」の仏事川柳をもとに、「川柳じいさん」が、仏事の心得をお答えします。浄土真宗本願寺派の仏事の基本を学んでいきましょう。(2、3面に続く)



川柳じいさん

作法編



焼香は
おしいただかず
ひとつまみ

お焼香を正しい作法で
葬式や法事に参拝する
と促されることがあります。
「ごうだつたかな」といつい
「まわりをキョロキョロ」
でも、お香を額におしいた
いてから香炉に入れている人
や、2回3回と入れている人
もいてみんなバラバラ。「何
が正しいの?」なんて経験あ
りませんか。
焼香など仏事の作法は宗派
によっても違う場合があります。
ぜひ本願寺派の作法を覚
えて、まわりの人にも自信を
持って伝えてあげましょう。

式章の「上がり藤」は、
まさに「仏事あるある」
ですね。皆さんは何のことか
すべしわかりましたか?
式章は僧侶が着ける「輪袈
裂」に似ていて、首からかけ
ます。仏事の時には、お念珠
を持って、式章を着けるのが、
門信徒の正装です。
式章はもとも、「肩衣」
という礼装を省略したもので、

たまに見る
式章逆の
上がり藤

式章・念珠は大切に

肩衣は、肩までの短衣、つま
り袖なしの衣服で、江戸時代
には門信徒が仏前に参拝する
際に着物の上に着用していた
ようです。それが洋服の普及
によって、洋服の上からでも
着用することができるよう
変化しました。
式章をかける時に注意した
いのは、首の後ろに「下
がり藤」の紋(ない場合は、



縫い合わせてある方が外側に
なります。左右逆にかけて
しまつと、ご紋が逆さまにな
る「上がり藤」となるので、
なっている人がいたら、そつ
と教えてあげましょう。
お念珠や式章は、床や畳、
イスの座面などに直接置いた
りせず、大切に扱きましょう。
またトイレに行くときに
も、外して、粗末にならない
場所(机の上やトイレの前の
衣紋掛けなど)に置いてから
行きましょう。

トイレには
式章念珠
持参せず



本願寺新報

hongwanji journal
8月1日(水曜日)
毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社
京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺)
〒600-8501 本願寺出版社内
電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

お盆特集号(本号14ページ)

5面 法話 お盆によせて
「悲しみは生き抜く力」
6・7面 本願寺を楽しもう
魅力たっぷりの「お西さん」情報を満載。本願寺ソウになるろう!

8・9面 「子どもたちを育てるために」
食事提供などを行うお寺や門信徒の活動を紹介

夏を満喫!
13面 平和都市・広島を訪ねる
～1日路面電車の旅
暑い夏を乗り切る
野菜そうめんレシピ 14面

赤光 白光
「深謀遠慮」、「広辞苑」には「ずっと先のことで深く考えて計画を練ること」とある。私が預かる山寺には、明治期より墓地に自治会の火葬場が備わっている。30年程前、思いがけない遺言で、10年ぶりに使用して以降は休眠状態。新たな遺言待ち、ではないが今も除却せず維持し続けている。
▼先日、「産経新聞」が政令指定都市20市に対し、市営墓地の管理費の滞納状況などを取材し掲載した。なんと昨年3月時点で延べ2万2000件超の滞納があり、累計額は約1億2000万円にのぼった。大阪市や京都市では10年間で4倍以上に急増し、この傾向はさらに加速するという。もし全国規模で調査したならば、驚くべき数字になることは想像に難くない。
▼「高齢社会Ⅱ」「人口減少社会」そして「多死社会」。日本の年間死亡数は昨年で約134万人。統計制度が確立した明治32年以降、最も少ない昭和41年の67万人と比べ実に倍増。さらに推計では2020年に約140万人、30年には約160万人。故郷屋太一氏に由来する「団塊の世代」が90代を迎える37～42年には毎年約167万人が亡くなり、その後も150万人以上に高止まる。
▼この状況から叙上の「墓の継承」「遺骨の扱い」など、さまざまな課題が顕在化する。「火葬場不足」もその一つ。新設が極めて困難な実状もあり、葬儀後1週間以上の火葬待ちが常態化することも想定される。山村の「深謀遠慮」が遠慮なく現実味を帯びてくる。そうだ、故郷に聞いて「仕様書」を残さねば、と、お盆を前に「しらせ」世代が心配している。(k)

福岡支局 〒812-0002 福岡市博多区港前3-9-16 善教寺内
電話 092(621)5163/FAX092(621)9400
購読料 1部120円(年間4,080円) 定期休刊 7月10日、12月10日
浄土真宗本願寺派 代表電話
宗務所 075(371)5181 / 大谷本願 075(531)4171
本願寺ホームページ <http://www.hongwanji.or.jp>

定期刊行物のご案内

季せいてん
編集:浄土真宗本願寺派総合研究所 発行:本願寺出版社
独自の切り口で楽しく学べる浄土真宗の学習誌!
123号はお盆特集! 初盆と中盆のクイズは?
年間購読料 2,800円(税・送料込)
1部700円(税・送料込)
年4回発行(3月・6月・9月・12月)

伝道
編集:僧侶養成部(布教使担当) 発行:本願寺出版社
あなたの聞法・伝道のお手伝い。を。
布教使、僧侶、門信徒のための一冊。
年間購読料 2,000円(税・送料込)
1部1,000円(税・送料込)
年2回発行(3月・9月)

好評連載中
本願寺の雑誌
これだけわかる数頁抄
親鸞聖人の言行録である「数頁抄」を、わかりやすく丁寧に解説します。
お坊さんみ跡をめぐる
釈迦宗の随縁探訪
いのちのえほん
わたしの正信偈
最も身近なお坊さんの「正信偈」を、わかりやすい解説と味わって読んでいきます。
結婚してお坊さんになりました
仏教壮年の声
各地で活動する仏社会員の取り組みを中心に、会員向けの「コース」や話題をお伝えします。
門徒推進員ジャーナル
各地で活躍する門徒推進員の「コース」を中心に、幅広い情報を掲載。

ベストマガジン 大乗
DAIJO
1冊 375円(税・送料込)
年間購読料 4,500円(税・送料込) 毎月1回発行

浄土真宗のみ教えをお寺へ、ご家庭へ
本願寺新報
好評連載中
この門徒の新聞
いのちの(菜しお)
水之江陽子、柳川眞壽、釋氏眞澄
3人の女性布教使が、出会った言葉や人を通して浄土真宗のみ教えを味わうエッセー。
西本願寺 医師の会のひろば
浄土真宗のみ教えに学び、仏教の視点で医療の現場と向き合う「西本願寺 医師の会」の会員医師が交代で、病氣や健康の相談などに答えさせていただきます。
京より道さんぼ道
フリーライター 中井シロフ
京都の魅力あふれるスポットや、おいしいお店やおみやげ店などを紹介していきます。
読者のコーナー
読者のひろば - 投稿募集中 -
寺院活動の様子や参拝風景、スナップなど楽しい写真をお待ちしています。
みんなの法話